



一般社団法人 福井県中小企業診断士協会

診断 ふく い

第41号

<2024年7月発行>

〒910-0804 福井市高木中央3丁目3-1001 TEL:0776-67-7447 FAX:0776-67-7429
ホームページ: <https://www.sindan-fukui.jp/> Eメール: info@sindan-fukui.jp

「新しい時代に貢献できる、中小企業診断士の力」



会長 川嶋 正己

5月に開催された、総会理事会において会長に選任されました川嶋です。会員の皆様、関係機関の皆様に改めましてご挨拶申し上げます。

<中小企業診断士への期待、役割>

コロナ禍も収束し、経済活動も正常化する中、福井県は北陸新幹線福井開業という大きな変革の機会を迎えました。他方で、国際紛争など地政学的リスクは高まり、歴史的な円安を始め日本の国力の相対的低下を意識せざるを得ない様なグローバル経済の地盤変化、本年初めに襲ってきた震災や頻発する異常気象など自然災害の脅威も日に

日に高まっている感があります。

コロナ禍は時代や価値観の変化を加速させたと言われますが、中小企業は、その変化の中で中長期的視点での事業再構築を求められると共に、人手不足や価格高騰といった眼前の大きな課題の対応にも迫られています。

中小企業診断士資格受験者数は近年右肩上がりの傾向とのことですが、コロナ禍も経て中小企業診断士に対する社会の認識・期待は高まっていると感じます。我々中小企業診断士は、胸に掲げるバッジが示すように「中小企業経営の羅針盤」であることが求められます。時代の変化を捉え、あるべき姿を構想し、その実現に向けた具体策に落とし込むという原点を改めて意識して、社会の期待に応えていかなければなりません。

<新体制の方向性>

今般の役員改選で、理事監事の約半数の顔ぶれが変わりました。福井県中小企業診断士協会は10年ビジョンとして「地方創生シンクタンク（行政・支援機関との協働関係確立）」「“日本一の中小企業診断士”輩出（語れる事例量産）」「経営学部大学生認知度100%（認知の裾野拡大）」といった目標を掲げています。10年の折り返しが過ぎたタイミングでもあり、新体制ではその進捗確認と共に、時代の変化に合わせた見直しを行っていきたいと思います。

具体的な活動方針としては、直近の新入会員の急増も踏まえ、協会として受託する事業の幅と質を拡充するとともに、プロのコンサルタントとしての品質の向上に繋がる研修を強化したいです。また、支援機関や金融機関を始めとする組織内診断士の会員に向けては、組織内での活躍に繋がる中小企業診断士資格や協会ネットワークの使い方を具体化、共有

することも図っていきたいと思います。

それぞれの立場の会員の皆様が「中小企業診断士になって良かった」と思えるようにしていくことが協会の目指す方向性だと考えています。当協会の活動に積極的に参加いただくことがその近道になるよう、各委員会の委員長・副委員長中心に工夫・協力して進めていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

<副会長のご紹介>



加藤 永俊



川端 利一



佐々木 孝美

委員会活動報告

◆事業推進委員会

今年度も従来に引き続き支援機関等との連携・交流を図り、受託事業の維持拡大と継続的で安定的な活動実施に向けて、広く営業活動を推進します。

同時に支援先の満足度向上と会員の診断スキルアップを目指して、コロナ禍で開催できなかった計画策定等の事例検討会をオンラインも含めて実施します。

更に、コロナ禍の影響により業績が悪化し回復が遅れている企業の経営改善を、金融機関および支援機関と連携し積極的に取り組んでいきます。

また、中小企業の大きな課題の一つである「事業承継」の支援に関しては、福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、事業引継ぎ後の組織統合（PMI）に向けた支援を展開します。

各方面からは、「専門の異なる複数の診断士に関わってもらうことで、相談することに安心感や期待感がある」、「同時にいろいろな角度からの意見が聞けてスピード感がある」という意見をいただいております。

今後は、多彩な専門分野・得意分野を有する中小企業診断士が所属し、豊富な事例とノウハウを有する「福井県中小企業診断士協会」の総力を結集し、様々な問題を解決していきたいと思います。



委員長 竹内 真一

◆事業企画委員会

事業企画委員会では、毎年11月4日の中小企業診断士の日にあわせた中小企業診断士としての活動成果や支援事例の発表の場としてのシンポジウムを開催し、診断士活動を通じた経営改善や新事業展開、事業再構築、事業承継等の支援事例の情報発信を通じて、経営の参考にしていただくとともに、「中小企業診断士」の認知度向上・地位向上に取り組んでいます。



委員長 白崎 貴之

また、今年3月の北陸新幹線の金沢敦賀間開業や令和8年春の中部縦貫自動車道県内全線開通、アフターコロナなど、県内中小企業の経営環境が著しく変化する中、経営戦略や観光の産業化、経営者の高齢化による事業承継やM&A、女性活躍推進、働き方改革、SDG'sといった多様化する経営課題の解決に向けたセミナーを企画し、中小企業への「生産性向上」を支援することで、「地方創生」に貢献していきます。

◆総務・コンプライアンス委員会



委員長 松田 博史

総務委員会は組織運営力の強化を図っていきます。今年に入り、入会希望の方やプロコンとして独立される方が増えています。

こうした方々の活動を確実にバックアップできるように、多岐にわたる事務作業の標準化やマニュアル化を進め、持続的な経営に向けた基盤整備を進めていきます。

また、コンプライアンスの重要性は益々高まっております。Eラーニングによるコンプライアンス研修の受講を促し、中小企業診断士としての資質向上につなげていきます。

◆広報委員会

広報委員会では、経営コンサルタントとして唯一の国家資格である中小企業診断士の認知度向上を図るため、協会活動に関する情報発信・開催報告を積極的に行ってまいります。また今後は中小企業診断士の視点で、経営に役立つトピックスなどもお届けしたいと考えております。

近年では、嬉しいことに中小企業診断士を目指す方、資格を取得したうえで診断協会への入会を希望される方も増えております。

広報委員会を中心に、会員皆様の力をお借りしながら中小企業診断士および福井県中小企業診断士協会の魅力を伝えていきたいと考えております。

皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。



委員長 佐藤 さとる

<事業>

- ・協会活動の情報発信（ホームページ、SNS等）
- ・協会機関紙「診断ふくい」の発行と関係機関への配布（年2回）

◆例会・研修委員会



委員長 大森 健

今年度も、昨年度よりの目標であるプロコン、企業内診断士を問わず、診断士として求められる知識のインプットとアウトプットを提供出来る場としたいと考えております。

具体的にはインプットとアウトプットの場であるハイブリッド型の研修を3回程度及び北陸新幹線延伸によって注目度が更に増した敦賀市を含む嶺南地区への視察研修を実施したいと考えております。

また事業企画委員会と共催で、プロコンを目指す企業内診断士の意識の醸成や求められるスキルの向上を図るべく、プロコン養成講座も開催したいと考えております。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

◆資格更新委員会

今年も「理論政策更新研修」を8月31日（土）に予定しています。

中小企業支援に必要な本県の支援施策に関する内容に加え、事業再構築や人材確保の推進などの分野で、企業支援事例や経営者の講演を盛り込み、皆さんの診断業務の参考となる研修を企画したいと考えています。

また、今年も会場とオンラインのハイブリッド形式で開催させていただき予定です。多くの皆様のご受講をお待ちしています。

【理論政策更新研修 開催予定】

日時：令和6年8月31日（土）8:20～12:30

会場：福井商工会議所ビル(福井市西木田)

(オンライン受講も可能です)

皆様のご参加をお待ち申し上げます。



委員長 永田 幸也

◆観光産業化研究会

【共同代表 峠岡 伸行・川嶋 正己】

今後の協会の事業受託に繋げていくことを目的に、昨年度まで自主研究として県内各地（勝山市、大野市、敦賀市、あわら市、小浜市、坂井市）の観光活性化に向けた提案に取り組み、報告書を作成し各市長の皆さんに今後の連携に向けて提案してきました。

令和6年度は、北陸新幹線の県内開業による各地域の状況や新たな課題について、現地調査等の活動を中心に把握し、各地の特性を活かした観光活性化や産業化に向けた次なる取り組みのための情報収集の1年にしたいと考えています。

地域活性化や観光産業について関心のある方のご参加をお待ちしています。

◆事業承継研究会

中小企業診断士による事業承継支援の拡大に向けて、令和6年度についても福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、各種セミナーやスキルアップにつながる勉強会を開催します。

現時点では以下のセミナーを実施予定です。

□計画づくりが大切！親族への事業承継 はじめの一步

日時 8月21日（水） 13:30～15:00

講師：株式会社日本木材 長谷部愛氏・佐々木孝美

□事業承継を成功させるための準備・高める企業価値

M&A/TOKYO PRO Market セミナー

日時：9月24日（火） 18:00～19:00

講師：名南M&A(株) 油利大輝氏

小規模のM&A支援を事業とする専門家のマッチングコーディネーターの登録者を増やしていく取組みも行っています。



代表 佐々木 孝美

協会活動の紹介

◆令和6年度定時総会（5月）

日時：令和6年度5月17日（金）18:00～

場所：福井商工会議所ビル 国際ホール

参加者数：67名（うち委任状24名）



今年も定時総会を開催し、昨年度の報告および今年度の計画について、会員の皆さまに審議・承認をいただきました。また下記の通り役員改選を行い、川嶋新会長を始めとして14名の理事、2名の監事が選任されました。

	役職名	現任	区分	新任(案)
1	理事	川嶋 正己	重任	
2	〃	加藤 永俊	〃	
3	〃	佐々木 孝美	〃	
4	〃	竹内 真一	〃	
5	〃	谷川 俊太郎	〃	
6	〃	大森 健	〃	
7	〃	松田 博史	〃	
8	〃	永田 幸也	〃	
9	〃		新任	川端 利一
10	〃		〃	天田 琢哉
11	〃		〃	佐藤 悟
12	〃		〃	白崎 貴之
13	〃		〃	高島 昌太郎
14	〃		〃	和田 裕行
1	監事		新任	松森 義郎
2	〃		新任	山田 康雄

20年以上に渡り協会活動に貢献頂いた方を表彰する「会長賞」として、坂下泰久会員、福田一博会員、安岡清至会員を表彰しました。

総会後は、つくも橋ピリケンにて交流会を開催しました。38名の方に参加いただき、親睦を深めると共に中小企業診断士としての知見やネットワークを広げる場となりました。



◆例会（2月）

日時：令和6年2月14日（水） 18：30～21：00

場所：福井商工会議所

去る2月14日（水）福井商工会議所において、2月例会が開催され、リアルとネットのハイブリッド方式により約25名の方に参加頂きました。



今回の例会は、日々、報道されている気候変動に関して、中小企業においても実施できるカーボンニュートラルへの取り組みについて、当協会の会員である友田和幸さんと（一社）ふくいエネルギーマネジメント協会の高田様からご講演をいただきました。友田さんからはカーボンニュートラルの概要と中小企業における先進的な取り組み事例の説明をいただき、高田様からは具体的な補助金についての説明をいただきました。

大手企業においてはESGの観点から既に様々な取り組みがなされていますが、中小企業においても実施できる事例を多く紹介いただき大変よく理解できました。私自身も家庭人としては勿論ですが、企業人、診断士としてカーボンニュートラルへの取り組みを更に加速させ、中小企業の経営者の方々には喫緊の課題であり時代の要請であることを伝え、その取り組みを実践する義務があることを強く感じました。

またJETRO福井事務所の齋藤所長をお招きし、「地方創生に向けたジェトロの取り組み」についてご講演をいただきました。海外の方から「JAPAN BRAND」の評価が今現在も引き続き高く、福井県産品の海外進出の成功事例等をご説明いただき、診断士として、海外の販路開拓にも目を向け、中小企業の経営者の方々のご支援をしていかなければと思いを新たにいたしました。

◆令和5年度 診断士養成塾 活動報告

養成塾は中小企業診断士を目指す受験生に、1次試験対策（模擬試験含む）・2次試験対策を行っており、令和5年度で7年目に入っています。会場で解く緊張感、感覚・時間配分・周囲の影響等、自宅では経験できない雰囲気味わえるのが養成塾の特徴です。

昨年は、模擬試験を受験した15名のうち7名が1次合格（残り8名も科目合格）しています。

そして今年も1次試験を想定した全国公開模試が中小企業産業大学校にて令和6年6月29日(土)・30日(日)に行われました。1次試験の約1ヵ月前ということもあり、皆さん真剣に問題を解きながら、実力の確認を行っていました。

近年、養成塾を経て協会へ入会される方も増えてきました。今年模擬試験を受験された11名も全員合格し、診断士協会でお会いできる日を楽しみにしています。



新入会員紹介



小西 貴大

皆さま、初めまして。令和6年5月に登録いたしました小西貴大と申します。出身は敦賀市で、現在は東京に在住しております。

マニュアル制作会社に勤務しており、自動車・建設機械・産業機械などの取扱説明書や整備書の制作、および制作システム・閲覧システムの構築に従事しております。敦賀の実家が商売を営んでいることから、中小企業の事業承継問題に関心があり、知的資産(知識・技術・ノウハウ)の承継をマニュアル制作とIT/DXの知見を活かして支援していきたいと考えております。

福井県での勉強会や会合にも可能な限り参加させていただきますので、先輩方のご指導ご鞭撻を賜れますと幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。



高橋 淳子

令和6年に資格登録し、この度入会させていただきました 高橋 淳子と申します。静岡県出身で、夫の転勤に伴い福井県に移住しました。

前職は食品メーカーの営業に従事しており、全国の販売会社に対し、営業面から経営面まで幅広くサポートしてまいりました。福井県では共働き世帯が多いことを知り、より多くの女性が働きやすい環境づくりに貢献できたらと思い、中小企業診断士を目指しました。

まだまだ未熟者ではございますが、これまでの営業経験や育児家事の経験も活かしながら、福井県のさまざまな中小企業のお役に立てるよう努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



西村 星彌

皆様、はじめまして。この度、福井県中小企業診断士協会に新たに加入しました西村星彌と申します。

福井県福井市出身、平成元年生まれの35歳です。4月にCLE 中小企業診断士事務所を開業し、補助金申請、Webマーケティングなどを得意としております。税理士法人とのWワークを行っており事業承継や節税提案も得意です。

明治大学商学部→キングレコード株式会社→黒龍酒造株式会社→税理士法人日本綜研→CLE 中小企業診断士事務所開業というキャリアを歩んでおりまして、「エンタメ」「酒」「税」に詳しいニッチな診断士として地元福井にて中小企業の皆様を盛り上げていけたらと思っております。今後とも、何卒宜しくお願い致します。



藤原 卓也

令和5年度に資格登録し入会させていただきました、藤原卓也です。福井商工会議所に勤務し、現在は地域振興に関わる業務に従事しています。

仕事柄、中小・小規模企業の皆様と接する機会が多くありましたが、特にコロナ禍を経て進むべき道に迷う経営者の方々に、より良い助言や適切な提案ができるようになりたいと奮起し、資格取得に至りました。勉学にあたっては、独学だけでなく当協会の養成塾も活用して一次試験を突破、養成課程派遣による実地訓練を経て資格登録となりました。

今後も学び続ける姿勢を大切にし続けながら、これまでの社会人経験や大学校で得られた知見やノウハウを駆使して、協会の活動に尽力できるよう努めて参ります。



山下 晃寛

初めまして、令和6年6月に入会いたしました山下晃寛と申します。福井市出身、福井市在住です。経歴は、新卒で専門商社に入社し、東京・大阪にて営業として経験を積みました。

その後、福井市に本社がある山金工業（建具・什器メーカー）にて、営業、施工管理を経て、現在は経営企画を担当しています。また同社にて後継者として事業承継に取り組んでいます。

入会の目的は、事業承継及び経営を行うための知識・スキルを習得するためです。将来的には、経験を活かして、事業承継支援・地元福井の活性化に貢献したいと考えています。まだまだ未熟な立場ですので、本協会にて精進して参ります。

何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

編 集 後 記



令和6年度は、会長交代を含めまして各委員会が新たなメンバーでスタートしました。私自身、初の広報委員長として「診断ふくい(第41号)」を担当いたしました。

今後、Webサイトやfacebookページなどを通じ、情報発信してまいります。今後に向けた幅広いご意見・ご要望を、心よりお待ちしております。

